

第13回 白川静漢字教育賞

福井県・福井県教育委員会主催

実践 作品 募集!!

福井県では、漢字文化の振興に寄与された本県出身の白川静博士を顕彰し、特色ある漢字教育を
実践している方や漢字文化の普及や生涯学習の推進に貢献している方、ならびに、漢字に親しむ
小・中学生を全国から公募・表彰しています。募集要項は裏面をご覧ください。

▶「小・中学生の部」自由部門

応募用**越前和紙**を無料配布！

越前和紙は福井県越前市で作られている伝統
工芸品です。越前和紙のぬくもりを感じながら、
古代文字書作品を制作してみませんか？

自由部門への応募を希望する小・中学校に越前
和紙を無料配布します。(配布予定枚数を超える
申込があった場合は抽選) 希望される学校は、
下記2次元コードよりお申し込みください。

(申込締切：令和8年5月29日)



白川静博士書

古代文字

「遊」



詳しくは、
リーフレット内を
ご覧ください！

▶「一般の部」**創作部門**への

ご応募お待ちしております！

「創作部門」では、漢字文化の普及につながる
作品(デザイン、書作品等)や漢字文化の普及
に向けたツールやコンテンツ(動画、ゲーム等)
を募集します。

漢字が大好き！漢字の魅力を広く伝えたい！と
いう皆様の作品をお待ちしています。



第12回「一般の部」創作部門賞

「古代文字之舞

はじまりとおわり『人の一生(阿咩)』

写真：「鳥」の漢字を表現

▶お問い合わせ・応募先 福井県教育庁生涯学習・文化財課 白川静漢字教育賞係

住所：〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1

TEL：0776-20-0559 Email：syoubun@pref.fukui.lg.jp

<協賛(書籍提供)> 株式会社平凡社・株式会社太郎次郎社エディタス

一般の部

1 募集対象

- ・新しい指導法や特色ある教材・作品制作などによって、継続的に漢字教育や漢字研究を実践し、成果および努力が認められる個人および団体
- ・漢字文化に関わる活動を実践し、成果および努力が認められる個人・団体

2 募集内容

【研究実践部門】

- ・漢字に関する能力向上を目的として、学校や社会教育で行われる授業や漢字教室などの漢字教育実践
- ・大学や高年大学等で行っている漢字に関する研究や実践

【創作部門】

- ・漢字に対する知的好奇心をもとに制作され、漢字文化の普及につながる作品
- ・〈例〉デザイン、ポスター、書作品、エッセイ等
- ・漢字文化の普及に向けたツールやコンテンツ
- ・〈例〉動画、ゲーム等

3 応募方法

【研究実践部門】

- ① 申請書 ② 実践報告書 以上、2点の提出

【創作部門】

- ① 申請書 ② 作品等 以上、2点の提出

※申請書・実践報告書は福井県のホームページからダウンロードしてください。

小・中学生の部

1 対象

- 小学校全学年
- 中学校全学年

2 内容

【漢字川柳部門】

- ・漢字の成り立ちに関するオリジナル川柳(五・七・五の十七文字)

【漢字作文部門】

- ・漢字にちなんだ自由作文(四百字まで 題名・氏名は含まない)
- ・〈例〉名前に関するエピソード・印象に残った漢字

【自由部門】

- ・白川静博士や漢字をテーマにしたもの
- ・〈例〉タブレットによる漢字の紙芝居・白川博士新聞・漢字ダンス・漢字成り立ちカルタ・漢字調べ学習・古代文字書等

3 応募方法

【漢字川柳部門】 応募用紙①

【漢字作文部門】 応募用紙②・作文を提出

【自由部門】 応募用紙②・作品等を提出

※応募用紙は福井県のホームページからダウンロードしてください。

※【自由部門】作品について

映像や音楽などの場合は、CDまたはDVDに保存して送付してください。

表彰

優秀賞

図書カード
3,000円

応募締切

【一般の部】
2026

9/11(金)

【小・中学生の部】
2026

9/25(金)

当日
消印有効

4 選考委員(敬称略)

棚橋 尚子 (奈良教育大学教育学部名誉教授)

加藤 徹 (明治大学法学部教授)

後藤 文男 (立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所上席研究員)

伊与登志雄 (福井新聞社参事・特別編集委員)

津崎 史 (白川静博士長女)

福井県教育委員会教育長

〈小・中学生の部のみ〉

福井県小学校教育研究会国語部会長

福井県中学校教育研究会国語部会長

5 結果発表

○令和八年十一月上旬に福井県ホームページにて発表予定

○受賞者は氏名・学校名の公表についてあらかじめご了承ください。

6 表彰式

○令和八年十一月下旬頃

○県外在住受賞者には旅費を支給

7 その他

- ・添付された資料はお返しいたしません。
- ・過去に他団体の教育賞などに入賞したものは、白川静漢字教育賞以外の賞と重複して応募したものは審査の対象外とします。
- ・また、対話型人工知能(AI)を利用した作品の応募はできません。
- ・応募後の審査状況や選考結果に関するお問い合わせには応じられません。
- ・応募作品の著作権(著作権法第二十七条および第二十八条に規定する権利を含む)等、一切の権利は主催者に帰属するものとします。また、応募者は著作者人格権に基づく権利を行使しないものとします。
- ・著作権その他第三者の権利を侵害しているものは、審査の対象外になりますので、確認の上にご応募ください。また、受賞発表後であっても、これらの条件に反していることが判明した場合は、受賞を取り消します。

福井県ホームページ



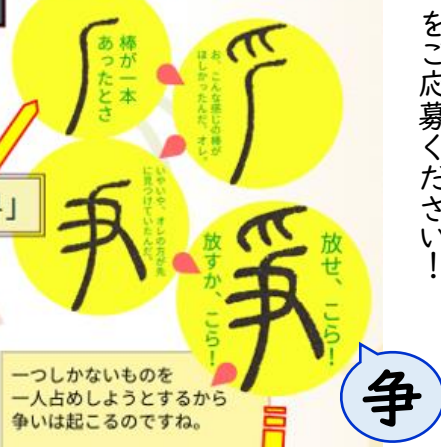
今日の企画放送

7/1	今日の早口言葉
7/2	今日の百人一首
7/3	今日の読書案内

7/4 「白川文字学の世界」

7/7	今日の短歌教室
7/8	今日のおすすめ本
7/9	本荘 絵心王
7/10	今日の朗読

教室の大型モニターで受信



漢字文化の普及につながる作品(デザイン、ポスター、書作品、エッセイ等)や漢字文化の普及に向けたツールやコンテンツ(動画、ゲーム等)をご応募ください!

「創作部門」

「学校や社会教育で行われる授業や漢字教室などの漢字教育実践」や「大学や青年大学等で行っている漢字に関する研究や実践」についてご応募ください!

「研究実践部門」

【一般の部】を第12回より

「研究実践部門」と「創作部門」の

2部門に分けて募集しています!

上:
第12回【一般の部】
研究実践部門賞
昼の放送で「今日の一文字」
として漢字の成り立ちを紹介
(写真は受賞作品リーフレット掲載
記事の一部)

右:
第12回【一般の部】
創作部門 特別奨励賞
古代文字書作品
「武士のごとく」(風林火山)



■越前和紙の申込・作品の提出方法について

- ① 学校の担当教員が下記<申込フォーム>より申込
(令和8年5月29日(金)締切)
- ② 県から学校へ越前和紙の配布(6月上旬には発送予定)
- ③ 越前和紙による古代文字書作品作り
- ④ 学校単位で県に作品を提出(9月25日(金)消印有効)

<申込フォーム>

URL: <https://forms.cloud.microsoft/r/LLCFIybFKQ>



■お問い合わせ・作品提出先

福井県教育庁生涯学習・文化財課 白川静漢字教育賞 担当:宮越
住所:〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1
TEL:0776-20-0559 Email: syoubun@pref.fukui.lg.jp

★白川文字学 HP にて「漢字の成り立ちを調べることができるサイト」を紹介しています。
古代文字や漢字の成り立ちを調べる際にぜひご活用
ください!

URL: <https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/syoubun/kanji.html>

2次元コード:



【小・中学生の部】自由部門へ古代文字書作品の応募を希望する
小・中学校に越前和紙を無料配布します。書写の時間等に古代文字書
作品を制作し、ご応募ください。(色・イラスト等アレンジ可。作品例は次ペー
ジをご覧ください。)越前和紙を希望される学校は左記URLか2次元コー
ドからお申し込みください。
※学校単位での申込とし、最大申込枚数二〇〇枚とします。配布予定枚数
を超える申込があった場合は抽選し、六月上旬に結果をお知らせします。

学校単位の
申込限定

越前和紙に
古代文字を書いて応募しよう!

授業例を紹介



【小・中学生の部】川柳部門

「結」 大切ないのりの気持ち 閉じこめる

福井県 福井市東郷小学校四年 山田 彩世さん

へ「結」成り立ち

音を表すのは吉(きつ)。吉は口(口は口)で、神への祈り文である祝詞を入れる器の形の上に小さな銭の頭部(士の形)を置いて祈りの効果を閉じ込め、守ることをいう。銭は邪悪なものを追い払う力を持つと考えられていた。結ぶということもそこにある力を閉じ込める意味があった。結は「むすぶ」の意味から「つなぐ、約束する、固める」などの意味に使う。

【成り立ち】出典:『白川静博士の漢字の世界へ 第二版』

(福井県教育委員会編、平凡社刊)

【小・中学生の部】作文部門

「虹」 天と地をつなぐ

福井県 福井市清水中学校一年 谷本 佳子さん
今年の夏の始まりは、雨の日が多かった。部活動がトレーニングに変わり、憂鬱になった。帰り道、雨の上がった空を何気なく見上げると、田んぼのおこうにある、小学校の体育館の屋根にかかった虹が見えた。「そういえば、なぜ虹という漢字にはおしへんが使われているのだろう。」トレーニングの憂鬱がささやかな疑問に変わった。

古代中国では、虹は竜になる予定の大蛇が天空を突き抜けることで出来ると信じられていた。竜は虹に似た姿とされ、蛇や水辺の生き物を表す「虫」という部首が使われたとされている。また、右側にある「工」の字は、その形から見て取れるように「天と地をつなぐ」という意味がある。

虹は光の物理現象であるのに対し、漢字の「虹」は古代中国の自然観が反映されて生まれたものだと思えた。実際に虹が天と地をつなっている風景を見て、驚いたと同時に私の心も七色に晴れた。

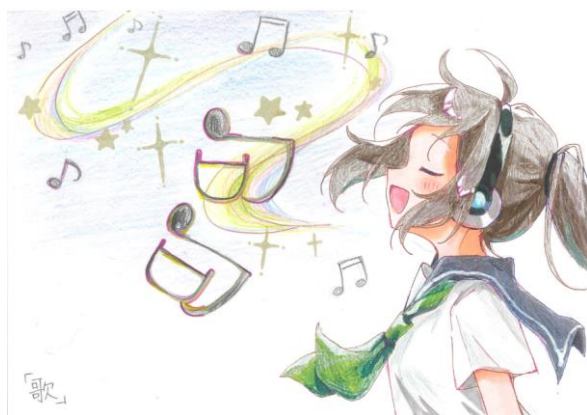
漢字成り立ち川柳
漢字をテーマにした作文

募集

第12回「小・中学生の部」優秀賞受賞作品の一部を紹介



越前和紙書作品「馬」“風を切る馬”
茨城県立勝田中等教育学校3年 小木 陽太さん

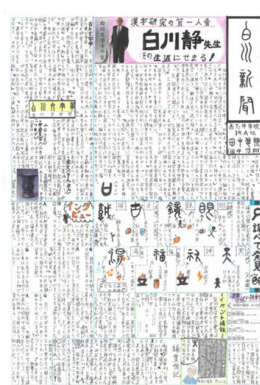


「歌」 “歌よ、届け!”
福井県立高志中学校2年 鈴木 望友さん

【小・中学生の部】自由部門



絵文字デザイン「心」
福井県 福井市藤島中学校1年 西井 みこさん



「白川文字新聞」
福井県立高志中学校1年 田中 悠翔さん

漢字がテーマの
自由な作品

募集

過去の受賞作品を
ホームページでも
紹介しています

